



災害で折れ曲がった電柱（左）と自衛隊による給水（鋸南町）



津波発生時に備え、高台への避難訓練（勝浦市）



液状化でマンホールが飛び出した道路（船橋市）

関東大震災100年 in 千葉県

「連携・実践・わがごと化」

首都直下地震に切迫性が指摘されるなか、関東大震災100年にあたり、

首都直下地震で大きな被害が発生する地域を所管し、

自らも道路、港湾、河川等のインフラを管理する関東地方整備局として、地域全体での対応力を強化するため、

関係機関との連携を強化し、より実践的な応急対応を目指して訓練を行うとともに、

それぞれが主体的に対応することの必要性・重要性を

広く関東地域にお住いの皆さんや関係する方々に訴えることを目的に、一連の取組を実施していきます。



関東大震災で家屋が倒壊した当時の館山市内（左：旧北条町 右：旧那古町）

【千葉県】大災害から学ぶ千葉のインフラのあり方～来るべき首都直下地震への備え～

日 程 6月26日(月) 9:30 開会(9:00 開場)

場 所 千葉市役所1階 正庁

参加方法 右のQRコード又はURLより申し込みください
(会場で参加 or WEB視聴よりお選びいただけます)

参加URL https://www.chibanippo.co.jp/_event/sympo



ご来場される場合は公共交通機関をご利用ください。

▶ 基調講演

「千葉県の地震を考えるーインフラ・ライフラインへの影響」



千葉大学大学院工学研究院
教授、博士(工学)

丸山 喜久氏(まるやま よしひさ)

【専門分野】

リアルタイム地震工学(外乱下の車両走行安定性、
高速道路網の地震被害予測と緊急対応、地震後の道路
交通流シミュレーション、空中写真測量技術を用いた
地震被害の分析)、都市防災
令和4年度 千葉県防災会議委員

▶ パネルディスカッション

『災害に対する、県内行政・企業が行う「連携」「実践」「わがこと化」を学び・知る』

【コーディネーター】丸山教授

【パネリスト】



公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
常勤理事 JILS 総合研究所 所長

北條 英氏



日本通運株式会社 千葉支店長

松原 仁志氏



国土交通省関東地方整備局長

廣瀬 昌由氏

当日スケジュール

- 9:00 開場
- 9:30 開催挨拶
千葉県知事(ビデオメッセージ)
千葉市長
関東地方整備局長
- 9:45 基調講演
(休憩)
- 10:45 パネルディスカッション
- 11:45 終了

主催：国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

共催：千葉県 千葉市

協力：一般社団法人千葉県建設業協会

問い合わせ：千葉国道事務所(防災情報課) TEL.043-287-0311(代表)